

日本心理医療諸学会連合理事長 挨拶

河合 啓介（日本内観学会・国立国際医療研究センター国府台病院心療内科）

この度、坂入洋右先生（日本自律訓練学会）の後を継いで、河合啓介（日本内観学会）が令和5年度～6年度のUPM理事長を拝命いたしました。中尾睦宏副理事長（日本行動医学会）、戸ヶ崎泰子副理事長（日本認知・行動療法学会）と共に、皆様のご支援を受けながら、学会相互の交流に加え、心理・医療領域の科学的発展や社会に向けての情報発信活動を進めてまいります。

■現代社会の状況

新型コロナウイルス感染症による社会活動制限はようやく緩和されてきました。全世界規模のこの感染症で私たちは、精神疾患・ストレス関連疾患を持つような社会的弱者の人々がより多くの困難に直面することを学びました。さ

らに、国際紛争は人々の健康や日常生活活動に多大な影響を与えており、一方、AI（人口知能）の開発は私たちの予想を超えるスピードで進んでいます。

■UPMの活動と方針

上記の様々な難題の解決には、学問領域の枠を超えた連携をしているUPMの活動が重要です。オンライン交流に関しても、引き続き皆様のご意見を伺いながら継続したいと考えています。第35回大会（令和5年度開催）は「心身を客観的に観る（仮）」をテーマとして、日本ヨーガ療法学会の木村宏輝先生を大会長として準備が進められています。

今後とも、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

日本心理医療諸学会連合第34回大会開催のご報告

テーマ「患者主体の心理・医療」

第34回大会 大会長 坂入 洋右（日本自律訓練学会・筑波大学）

日本心理医療諸学会連合（UPM）の第34回大会は、2023年3月12日（日）にオンラインにて開催されました。午前中は、日本認知・行動療法学会、日本交流分析学会、日本バイオフィードバック学会、日本カウンセリング学会、日本内観学会、日本ヨーガ療法学会、日本自律訓練学会がそれぞれ主催する10種類の研修会が、5つのルームに分かれて実施されました。また、当日参加できなかった研修会についても学べるように、各研修会の概要がオンラインで配信されました。午後は、「個別データを活用した患者主体の心理・医療」というテーマで、以下のシンポジウムが開催されました。1.「心理療法におけるセルフモニタリング：

実践者主体の心身のサポートと専門家の役割」坂入洋右（日本自律訓練学会）、2.「Ecological Momentary Assessment（EMA）：ブラックボックスである日常生活見える化する方法」吉内一浩（日本心身医学会）・菊地裕絵（日本心療内科学会）、3.「生理データから認知プロセスを推定し、セルフケアに活かす試み」熊野宏昭（日本行動医学会）・川島一朔（日本認知・行動療法学会）。

UPM加盟学会および各学会推薦の多くの先生方のご尽力により、心理医療に関する最先端の知見を幅広く学べる最高の研修の場が実現しましたこと、心より感謝申し上げます。

2023年度加盟学会学術大会一覧（2023/6/1時点）

学会名（五十音順）	日程	開催場所	開催場所
日本カウンセリング学会	8/4~9/18	オンライン	
日本健康心理学会	9月（予定）	神奈川大学	
日本行動医学会	12/2~12/3	東京大学 伊藤国際学術研究センター	
日本交流分析学会	8/12~8/13	日本大学 歯学部本館（ハイブリッド形式予定：オンライン+ライブ配信+オンライン配信）	
日本歯科心身医学会	6/30~7/1	都心ビューホテル・アネックス(6/30) ビッグアイ7階(7/1)	
日本実存療法学会	9/23	日本教育会館 8階 第3会議室	
日本女性心身医学会	7/29~7/30	岡山国際交流センター	
日本自律訓練学会	10/7~10/9	富山県民会館	
日本心身医学会	7/1~7/2	パシフィコ横浜 会議センター	
日本心療内科学会	12/9~12/10	東京国際交流館 ブラザ平成	
日本ストレス学会	7/21~7/22	仙台国際センター 展示棟	
日本内観学会	5/27~5/28	東京大学 伊藤国際学術研究センター	
日本認知・行動療法学会	10/7~10/9	【対面】北海道大学 学術交流会館、TKP札幌駅カンファレンスセンター 【一部オンライン】オンライン配信・ライブ配信	
日本バイオフィードバック学会	6/17~6/18	東洋英和女学院大学 横浜キャンパス（一部オンライン併用）	
日本ヨーガ療法学会	2024/5/25~5/26	大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）	

<2023年度 第1回ニュースレター 事務局便り>

2023年4月より、日本心理医療諸学会連合（UPM）の事務局は、国立国際医療研究センター国府台病院心療内科に移転いたしました。事務局を担当させていただきます、小島と申します。

UPMは、その理念にご賛同いただきました、数多くの

人や組織のご支援によって成り立っています。関係者の皆様に感謝しながら、学問領域の枠を超えた加盟学会相互の連携を図り、UPMの活動に尽力してまいります。至らぬ点もあるかと存じますが、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

事務局 小島 夕佳

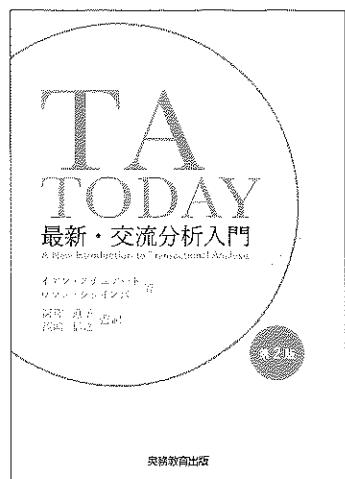
TA TODAY [第2版]

A New Introduction to Transactional Analysis
最新・交流分析入門

イアン・スチュアート、ヴァン・ジョインズ 著／深澤道子、篠崎信之 監訳
A5判・548頁 定価：6,050円（税込）

交流分析(TA)の国際的教科書として名高い
『TA TODAY』第2版の日本語訳

交流分析学習者必携！ 理論的なアプローチ方法の解説と数多くの演習から交流分析を学ぶ入門書。



イアン・スチュアート

バーン研究所名誉所長、国際TA協会教授会員（心理療法分野）。

ヴァン・ジョインズ

サウスイースト研究所所長、国際TA協会教授会員（心理療法分野）。

深澤 道子（ふかざわ・みちこ）

早稲田大学名誉教授、日本TA協会元会長、国際TA協会教授会員（心理療法分野）。

篠崎 信之（しのざき・のぶゆき）

東洋大学教授、国際TA協会資格交流分析家（心理療法分野）。

交流分析事典

トニー・ティルニー著／深澤道子監訳 A5判・328頁 定価：4,180円（税込）

書籍のご購入は、全国の書店または各ネット書店をご利用ください。

交流分析(TA)を学ぶ際に必須の約700項目を収録した本邦初の本格的事典。

TEL. 03-3355-1951 (書籍販売部)
<https://jitsumu.hondana.jp/>

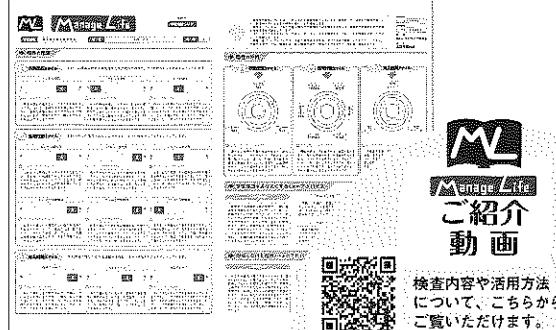
《大学・短期大学・専門学校用検査》

学生の「適応」と「成長」を支援するアセスメント



● 脳と心・ライフキャリア研究会
● 大学生・短期大学生・専門学校生
実施時間 30分（用紙の配布等を含む）
料金 1,500円（税込）

学生のメンタルヘルスや個性の把握、「適応」と「成長」に向けた支援に役立つ心理検査です。学生一人ひとりの有意義な学生生活とキャリア形成を導くためのツールとして最適。



検査内容や活用方法について、こちらからご覧いただけます。

《個別検査（成人用／学生用）》

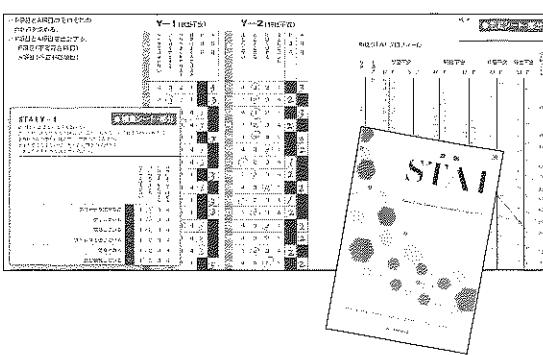
新版 STAI 状態-特性不安検査

State-Trait Anxiety Inventory-Form JY-Z

著者／肥田野直、福原真知子、岩脇三良、曾我祥子、Charles D. Spielberger
B5判・複写式・自己採点方式 1セット50部・定価 10,000円（税込）

スピルバーガー教授と共同研究で「STAI-Y」を日本語版に改良した不安測定質問紙の最新版。2021年10月に現代の成人データで再標準化を行い、判定基準を一新しました。

これに伴い、検査の解説書である『新版STAIマニュアル』（別売・定価1,000円（税込））も、再標準化したデータを掲載とともに、より読みやすくなるようデザイン面も改良。臨床・研究にお役立てください。



心理検査のご注文・資料のご請求は、
右記のHPまたはお電話で承ります。

www.jitsumu-kyouzai.com/
TEL 03-3355-1801 (教育教材事業部)

教材NAVI



※定価は2024年3月31日ご実施分までにつき有効。

実務教育出版

〒163-8671 東京都新宿区新宿 1-1-12